

2005年1月20日
東日本旅客鉄道株式会社

平成16年度「技術開発展示会」の開催について

JR 東日本 東京工事事務所・東京電気工事事務所では、平成17年1月27日(木)・28日(金)の両日、「技術開発展示会」を開催いたします。

この展示会は、平成4年より毎年実施しております。今回は、平成16年度に開発された技術の成果、これまでに開発した技術のプロジェクトへの適用や水平展開等について、皆様にご紹介するとともに、幅広く活用していただくことを主旨として開催するものです。

今年度は、あらたに研究開発センター フロンティアサービス研究所からの出展を加え、東北工事事務所、上信越工事事務所を含めて、より充実した内容でご紹介いたします。

1. 日時：平成17年1月27日(木) 28日(金) 10:00~17:00
2. 場所：JR 東日本本社ビル2階 JR ホール(渋谷区代々木2-2-2)
3. 展示内容

【フロンティアサービス研究所】

ジャッキダウン工法、COMPASS(コンパス)工法、新しい橋梁ストッパーの開発、先端プレロード場所打ち杭(BH)

【構造技術センター】

薄板多層巻き耐震補強工法、RP耐震補強工法、シースルーエレベーターシャフト設置工法 他

【東京工事事務所】

技術開発成果のプロジェクトへの適用例

- ・ 中央線三鷹立川間高架化工事(内巻きスパイラル配筋、先端プレロード場所打ち杭など)
- ・ 東京駅周辺開発、立川駅コスモスプラン、国道20号線新宿こ線橋架替 他
主な技術開発成果と開発成果の水平展開
- ・ 工事桁の本設化利用(東海道新橋・浜松町間環状2号線交差部工事、高田馬場駅改良)
- ・ HEP&JES工法、弾性バラスト軌道 他

【その他】

中越大地震復旧(上信所) 長町駅付近高架化事業(東北所) IT関連技術の紹介(JRC)

【東京電気工事事務所】

大規模切換を無事故で実施(工期短縮・試験の効率化・工法などの改善などにより確実な切換を目指した開発)

- ・ 可とう性を向上した信号ケーブル、転てつ機模擬試験機、柱上回転式作業台
水平展開の拡大
- ・ 技術開発成果の更なる拡大と展開(CD-ROMによる製品の紹介)